

おち町

No.125

2018 (H30) 8/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

6 月定例会

- 4P 議会議員報酬・町長等の給与引き上げ
- 10P まち・ひと・しごと創生総合戦略検証・評価
- 16P 光ファイバーの整備などを3人が問う（一般質問）

8月5日は議会議員選挙の投票日です

こんなことが決まったぜよ

4P **議員報酬、町長等の給与引き上げ**

意見書

最低賃金の大幅引き上げと支援策
拡充など

7P

議案質疑

建築物の耐震対策、国際交流など

10P

まち・ひと・しごと創生総合戦略検証・評価

14P

町長所信表明・行政報告

一般質問3人が登壇

○市原静子議員

(道路整備、病児保育、光ファイバー設置)

16P

○武智 龍議員

(キャリア教育、交通対策、光通信整備など)

○斎藤政広議員

(山間集落、観光、住民目線)

19P

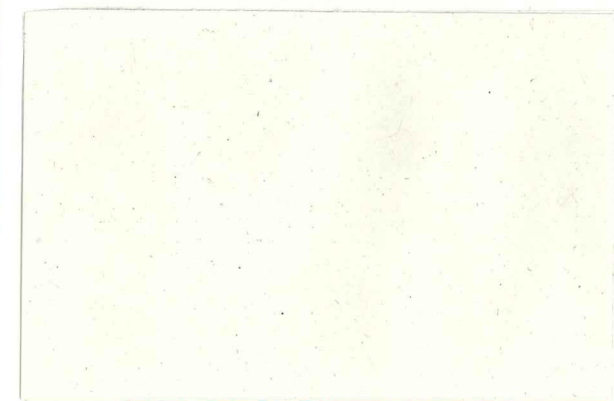
広域議会

議会ですこんにちは

20P

連載：若者登場④

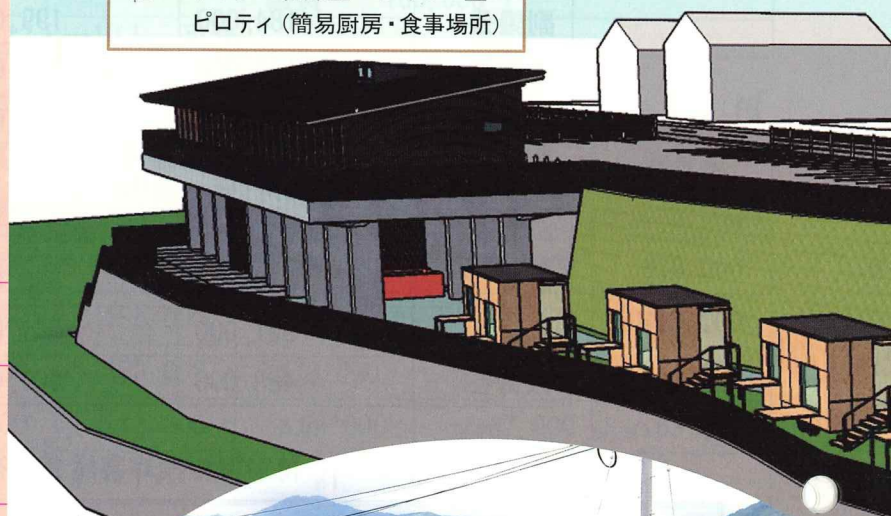
今号の表紙



7月11日、梅雨が明け保育園では園児たちがプール遊びを楽しんでいました。

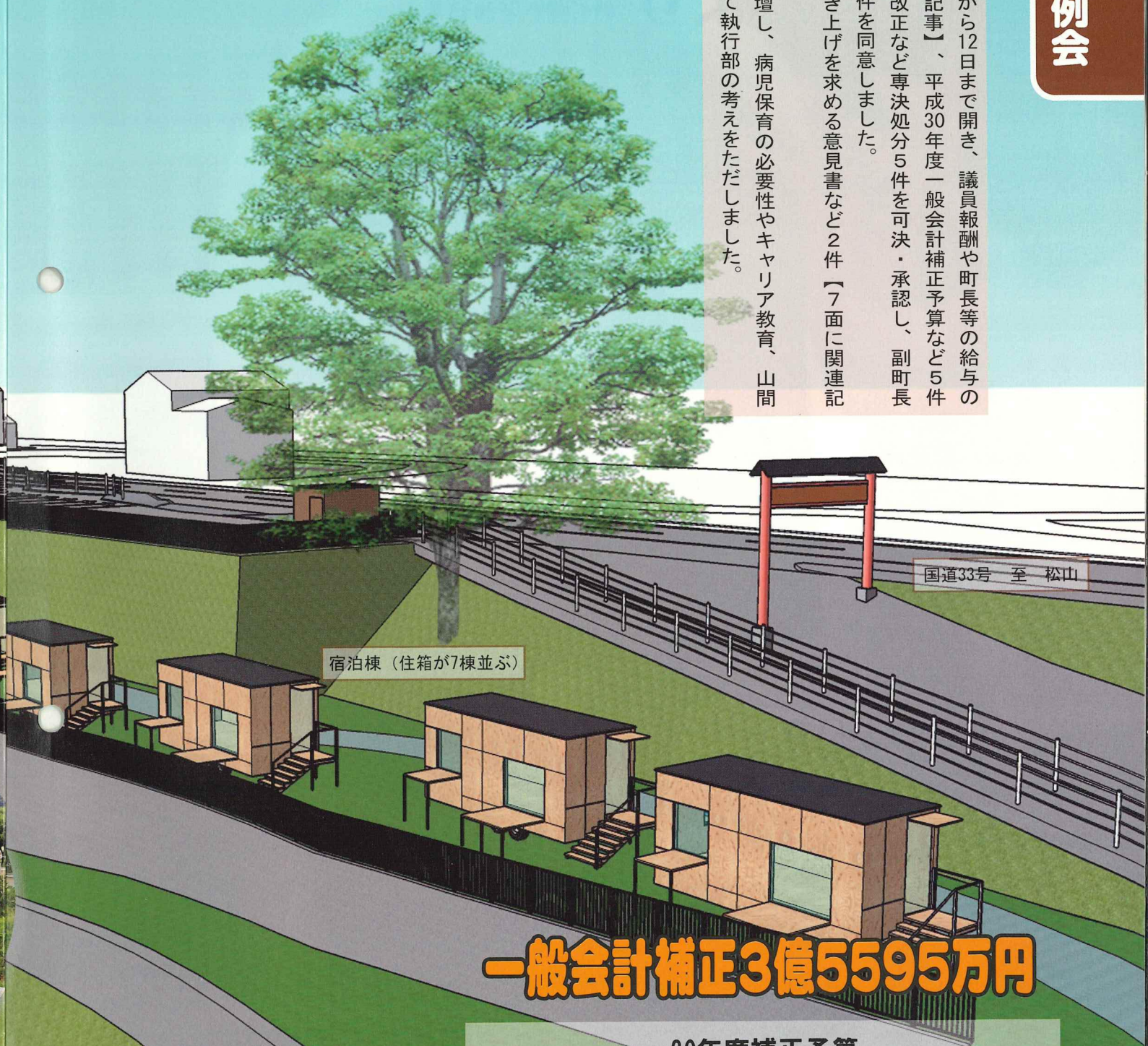
宮の前センターハウス工事始まる

センターハウス(2階建て)
2階 店舗 艇庫 事務室 トイレ
1階 トイレ 乾燥室 シャワー室
ピロティ(簡易厨房・食事場所)



造成地の埋め立工事が進んでいる宮の前

宮の前キャンプ場センターハウス建築他工事の起工式が、6月29日に関係者が参列して行われた。来春のオープンに向けて工事が進められている。(6面に関連記事)



宿泊棟(住箱が7棟並ぶ)

国道33号 至 松山

一般会計補正3億5595万円

30年度補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	3億5595万円	44億1136万円

賛成全員で可決

条例の一部改正

議員報酬と特別職給与引き上げ

● 議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例

本町議会が、町に対して特別職報酬等審議会へ諮問を要請していた議員報酬について、平成30年5月15日の特別職報酬等審議会の答申どおり、議員報酬を17年度水準に引き上げる。

《賛成・全員》

● 町長等の給与及び旅費に関する条例

特別職報酬等審議会の答申どおり、特別職の給与を引き上げる。

《賛成・全員》

● 特別職報酬等審議会とは
町長が任命する各種団体の代表者や住民代表など5人で構成し、議員報酬や特別職の給与が、今の情勢に照らして公正な額かどうか話し合う機関です。

報酬月額（平成30年9月1日～適用）（単位：円、％）

職名	改正前	改正後	増額	上昇率
議長	224,000	243,000	19,000	108.48
副議長	184,000	199,000	15,000	108.15
委員長	170,000	184,000	14,000	108.24
議員	165,000	179,000	14,000	108.48

給与月額（平成30年9月1日～適用）（単位：円、％）

職名	改正前	改正後	増額	上昇率
町長	610,000	633,000	23,000	103.77
副町長	521,000	541,000	20,000	103.84
教育長	488,000	507,000	19,000	103.89

特別職報酬等審議会の答申（抜粋）

現行の報酬等は、県内23町村の中で最低水準の状況が12年経過しており、明らかに低額と認められるものであり、これを是正することについて異論はない。

諮問では、議員報酬を平成15年の水準に3年間で戻すものであり、平成30年9月1日から平成16年水準に、そして平成32年9月1日から平成15年水準に戻すものである。

昨今の町村議会議員のなり手不足が深刻化していることなど、立候補しやすい環境づくりが重要であるとの議会運営委員会の調査報告には一定理解できるが、人口減少も続いており、住民所得が大きく向上しているとも思えないし、町の財政状況も好転してきたとも思えない。

最終の平成15年水準への引き上げは、上げ過ぎと思われる住民の理解は得られないと考える。

今回は、平成17年水準に引き上げて、今後は、人口、住民の所得及び町の財政状況等を見守りながら検討していくことが適当と判断する。

町長、副町長及び教育長の給与月額については、平成17年の水準に3年間で戻すものであり、その上昇幅は3年間でほぼ均等にしたもの、平成30年9月1日から適用するものである。

特別職としての魅力的な金額は必要と思うが、議員報酬の考えと同様に、最終の17年度水準への引き上げは、上げ過ぎと思われる住民の理解は得られないと考える。

今回は、17年度水準への上昇幅を3年間でほぼ均等にしたもの、第1段階に引き上げて、今後は、人口、住民所得及び財政状況を見守りながら検討していくことが適当と判断する。

越知町議会議員定数と議員報酬及び特別職給与の推移 単位：円

年月	定数	経過	議員報酬	特別職の給与
S53年8月	22	法定数		
H57年8月	20	2人減		
H2年8月	18	2人減		
H6年8月	16	2人減 無投票	議長 274,000 副議長 224,000 委員長 207,000 議員 202,000	町長 745,000 副町長 636,000 教育長 596,000
H14年8月	14	H14.3 議員発議 16人→14人 可決		
H16年3月		三位一体改革で地方交付税の削減により財政状況が厳しくなる 議員報酬、特別職の給与を改正 H16.4.1～	議長 265,000 副議長 217,000 委員長 200,000 議員 195,000	町長 722,000 副町長 616,000 教育長 578,000
H17年3月		議員報酬、特別職の給与を改正 H17.4.1～	議長 243,000 副議長 199,000 委員長 184,000 議員 179,000	町長 678,000 副町長 579,000 教育長 543,000
H18年8月	12	H18.3 議員発議 14人→12人 可決 議員報酬、特別職の給与を改正 H18.4.1～	議長 224,000 副議長 184,000 委員長 170,000 議員 165,000	町長 610,000 副町長 521,000 教育長 488,000
H26年8月	10	H24.3 議員発議 12人→10人 可決		

高知県23町村議員報酬及び特別職給与の比較 単位：円

項目	議長	副議長	議員	町村長	副町村長	教育長
越知町	224,000	184,000	165,000	610,000	521,000	488,000
最高	305,000	240,000	220,000	780,000	650,000	610,000
最低	224,000	175,000	155,000	600,000	521,000	488,000
県平均	250,000	201,000	178,000	678,000	588,000	551,000
県平均との差額	△26,000	△17,000	△13,000	△68,000	△67,000	△63,000
県内順位	23	22	15	21	23	23

専決処分

税務課

条例の一部改正

① 個人住民税は、地方税法の一部改正に伴い、所得税の非課税限度額及び均等割の非課税限度額をそれぞれ10万円引き上げる。

障害者、寡婦等に対する非課税措置の所得要件を125万円から135万円に引き上げる。

基礎控除及び調整控除は、控除の要件を前年の合計所得金額が2千500万円以下と創設する。33年度以降から適用される。

② 固定資産税は、中小企業の設備投資支援として、設備投資に係る固定資産税額を全額軽減する。

③ 町たばこ税は、税率を国のたばこ税と同様に、30年10月1日から3段階で1本当たり1円ずつ引き上げる。

国民健康保険税の引き上げ

平成30年度以後の国民健康保険税から、基礎課税額に係る課税限度額を現行54万円から58万円に引き上げ、軽減対象となる所得の基準額を5割軽減は現行27万円を27万5千円に、2割軽減は現行49万円を50万円にそれぞれ引き上げる。

町道の認定

● 町道1路線を認定する。
中芝2号線
延長43・96m
幅員5・0m
《賛成・全員》

工事請負契約締結

総務課

3 社辞退 正当な理由になるか

寺村議員 横畠西部集落活動センター改修工事は、指名8社による入札で小松建設が落札している。3社が「都合により辞退」ということだが、正当な理由になるか。競争を阻害していないか。対応策は。

認めている

織田総務課長 都合による辞退は、正当な理由と受け止めて認めている。一定競争原理は働いていると認識している。

小田町長 できる限り辞退のないような選定の仕方方を工夫したい。今後十分考慮しながら指名していく。

横畠西部集落活動センター改修工事

入札の方法 指名競争入札
契約金額 8564万4000円
契約相手 小松建設(株) 小松 道明
工事場所 横畠中
工事内容 宿泊室、食堂、会議室、事務室、喫茶室、調理場、ランドリー、トイレ、交流スペースなどに改修
工 期 平成30年12月28日まで

《賛成・全員》



改修される横畠西部公民館(旧横畠小学校)

入札日 平成30年5月28日		
業者名	入札金額(税抜き)	備考
小松建設(株)	79,300,000円	落札
四国開発(株)	80,000,000円	
(株)晃立	80,242,000円	
(株)響建設	71,415,500円	失格
(有)大成システム	71,416,000円	失格
(株)開洋		辞退
(株)上岡工務店		辞退
(株)宮崎技研		辞退

宮の前キャンプ場センターハウス建築他工事

入札の方法 指名競争入札
契約金額 2億9484万円
契約相手 (株)宮崎技研 宮崎 興正
工事場所 宮の前
工事内容 センターハウスの新築、駐車場工事他
工 期 平成31年3月28日まで

《賛成・全員》

人事

○副町長の選任
國貞誠志(再) 越知甲



任期は、平成34年8月20日まで
《同意・全員》

○人権擁護委員候補者の推薦
大原系代(新) 越知甲



任期は、平成33年9月30日まで
《同意・全員》

意見書

最低賃金の大幅引き上げによる地域活性化と中小企業支援策拡充を

提出者 市原静子議員

1. 政府は、全国一律の最低賃金制度を創設し、地域間格差を縮小させること。

2. 政府は、中小企業への支援策を拡充すること。中小企業負担を軽減するための直接支援として、中小企業とそこで働く労働者の社会保険料負担や税の減額制度を実現すること。

《賛成・全員》
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣他

抜本的な教職員定数増を

提出者 山橋正男議員

1. 国の責任で、教職員定数増を進めること。
2. 義務及び高校標準法を改正し教職員定数改善計画を策定すること。

《賛成・全員》
提出先 内閣総理大臣、衆参両院議長他

6月定例会に提出された2件を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

危機管理課

事業内容と件数は

建築物耐震対策緊急促進事業費補助金1004万円

武智議員 建築物耐震対策緊急促進事業費補助金が1千万円以上計上されているが、今までやってきた個人の耐震工事に対する補助と違うように思うが、内容と件数は。



緊急輸送道路、避難路となる町道中央線

耐震診断5件分

上田危機管理課長 一般の木造家屋と違い、避難弱者の安全並びに緊急輸送道路、避難路を確保するため、地震による建築物の倒壊を防ぐもので、県の耐震促進計画に記載された道路に接する建築物が対象となる。国道33号と町道中央線の東町から役場付近までの経路で5件分、それぞれ

200万円前後の補助となる。

補助率は国が12分の4、県と町がそれぞれ12分の3、合計12分の10を補助金として支出する。残り12分の2は、国の別の補助金で直接補助される。これは耐震診断の費用で、設計費と改修費等は今後予算計上することになる。

建設課

町道用地費

内訳は

高橋議員 土木費の町道用地費1621万9千円の内訳は。

3路線分

前田建設課長 町道の改良工事、新設工事についての用地補償で3路線分。町道大樽線と赤ヶ谷1号線の改良工事、向屋敷池ノ上線の新設工事の3件。



橋りょう補修設計を行う宮ノ谷橋（鎌井田）

建設課

点検の件数は

橋りょう補修設計業務3090万円
橋りょう点検1850万円

小田議員

橋りょう補修設計業務3090万円、橋りょう点検それぞれの件数は。

2件

前田建設課長 橋りょう補修設計は坂折橋、宮ノ谷橋の2件。
橋りょう点検は、法定の全橋りょうの点検、54橋を予定。

武智議員

交流事業費101万4千円は、当初予算では生徒10人と引率3人、計13人で、選抜でオーストラリアという説明であったと思うが、増額の理由と内訳は。

谷岡教育次長 当初予算では、関空経由の格安チケットで計上していた。旅行業者と検討する中で、前年にチケットは押

教育委員会

オーストラリア

交流事業費 101万4千円

さておかないと確保できないと返事があり、成田経由の通常料金との差額を予算計上している。

武智議員 押さえられなことがいつ分ったか。

谷岡教育次長 3月から4月に旅行会社と内容を確認している段階で判明した。

確実に押さえるためには前年からの準備が必要だった。

今後どうするか

武智議員

財源を有効に使うためには、来年度以降も継続するなら、30年度中に予算を確保して作業を進めてはと思うが。

前年度に押さえる

谷岡教育次長 前年度に必要な研修のチケットは押さえておくべきと考えている。

選抜方法は

山橋議員 国際交流3年生10人の選抜方法は。

英検3級を目安

谷岡教育次長 ホームステイというところで考えているので、英検3級程度を目安に、英語を少しでもしゃべれる者を対象にしたい。

小学校東門 ブロック塀改修

高橋議員

越知小学校東門ブロック塀改修工事は、小学校の東門の飛び出しが危ないためと聞いていたが、その対策か。

谷岡教育次長 ブロック塀をフェンスに変え、見通しを少しでも良くするための改良工事。
なお、小学生が飛び出さないように指導をしていく。



見通しを良くするため、赤色で囲った部分をフェンスに変える

産業課

内訳は

有害鳥獣補助金100万円
地域おこし協力隊起業支援補助金100万円

田村産業課長 30年度は29年度の実績を上回るペース。イノシシが当初200頭予定、5月末現在で82頭、前年が56頭、約1.5倍の捕獲を行っている。不足分を補正計上した。

市原議員 地域おこし協力隊起業支援補助金は。

田村産業課長 3年目の有害鳥獣ミシンの隊員が定住の意向を示しており、有害鳥獣に関係する起業のため。

市原議員 有害鳥獣被害対策補助金は。



今年4月にオープンした「らー麺倉橋」にも起業支援補助金が活用された

企画課

大きな金額だが

滝上町友好交流事業費
補助金200万円

20人分

大原企画課長 民間団体から秋に研修計画の申し出があり、今回追加分20人分を計上している。

斎藤議員 交流は大事なことでと思うが、希望があればすぐに予算がつくというのは、いつまでも続くのか。10万円の補助金は魅力だが、今後どういう形で進めるのか。

斎藤議員 滝上町友好交流事業費補助金200万円は、大きな金額だが内容。

大原企画課長 交流することは良いので、できるだけ行っていた方がいいと思うが、申請が

出たら全て受け入れるというわけではない。

保健福祉課

広告料は

山橋議員 企画振興費、役務費広告料40万3千円の内容は。

広告を高知新聞に

大原企画課長 1区移住定住促進住宅は、2区画販売が終わっていない。広告を高知新聞に打ち、販売を促進する。

支障木伐採

生活環境改善支援事業費
補助金60万円

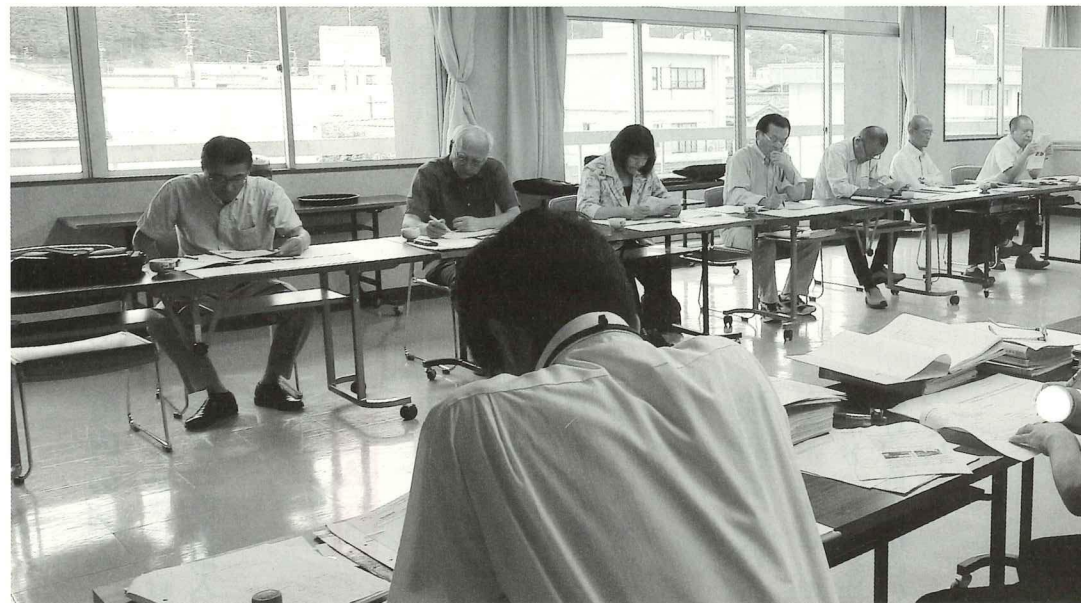
西川議員 生活環境改善支援事業補助金60万円の内容は。

支障木伐採

國貞保健福祉課長 支障木伐採の補助金として、当初に3件分60万円を計上していたが、既に4件実施済みで、現在施行中のものもあり、追加で60万円を計上した。

総合戦略を

検証・評価



5月25日に、町幹部職員を交え全員協議会を開き、本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略「おち家の挑戦」の29年度の取り組み状況について、検証・評価を行った。

創生総合戦略の検証・評価を行った全員協議会

まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の達成状況

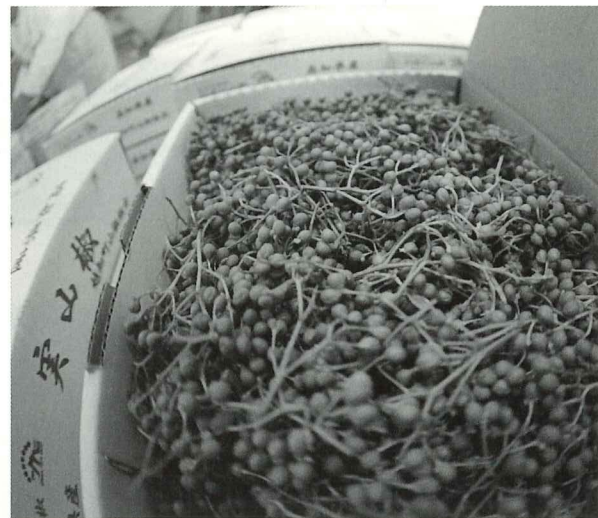
基本目標	数値目標	出発点	目標値（31年度）
【基本目標1】 地域資源を活かし雇用を創出	新規就農		13人
	林業従事者数		8人増加
	新規起業家数		5人
	観光入込客数	7.7万人 (暦年：26年)	10%以上増加 (暦年：31年)
【基本目標2】 新しいおち家の家族をつくる	人口の社会移動		50人の社会増
【基本目標3】 若い世代・子育て世代の希望をかなえ、住みたい・住み続けたいまちづくり	合計特殊出生率	1.44 (22年～24年)	1.64
【基本目標4】 越知の未来を担う人づくり	15歳～39歳の人口 (住民基本台帳)	1,066人 (総人口に対する割合17.7%)	950人
【基本目標5】 安心していつまでも暮らし続けられる地域づくり	集落活動センター 開設		2カ所

27年度	28年度	29年度	達成状況（累計）
4人	2人	3人	9人
0人増加	2人増加	1人増加	3人増加
0人	2人	2人	4人
7.3万人（5%減少） (暦年：27年)	7.2万人（6%減少） (暦年：28年)	7.2万人（6%減少） (暦年：29年)	
25人増	8人減	56人減	39人減
1.74	1.26	集計中 (県健康長寿政策課)	
1,073人 (総人口に対する割合17.9%)	1,034人 (総人口に対する割合17.7%)	997人 (総人口に対する割合17.4%)	
0カ所	0カ所	1カ所	1カ所

総合戦略の質疑応答

ブランド化

武智議員 農産物に付加価値をつけることによるブランド化とあるが、具体的に何をブランド化するのか。
特産品の生産者は実態を掴めているのか。
 また、販売促進について、数年でどこまで伸ばしたいのか。



今や山椒は本町のブランドだ

特産品開発

町内の業者か

西川議員 焼肉のタレ製造業者は、町内の業者か。

町内の個人

田村産業課長 製造許可を持つ町内の個人だ。

観光の振興

QRコードを

武智議員 観光地に、QRコードを読み取ると説明がでるようなものを設置すれば、案内が効果的なのでは。

検討している

大原企画課長 現在QRコードの利用を検討しており、取り組みの中に入っている。

仁淀ブルー観光

関わっているか

武智議員 仁淀ブルー観光には、どのように関わっているのか。

大原企画課長 先日の仁淀ブルーライドでは、実行委員会とイベント当日に宮の前公園に設置したエイドに企画課が入っている。

後日行われる反省会にも参加し、今回の協議会の内容を伝える。

ファイティングドッグス

活用内容は

武智議員 川崎アパートは、観光に活用したいとのことだったが、どういう内容で考えているのか。

素泊まり

大原企画課長 キッチンなどはあるが、素泊まりでの利用を考えており、自分で食材を構えるようになる。

教育委員会とも連携

大原企画課長 教育委員会とも連携して、事業の経過や実績などをファイティングドッグスも加え共有していく。



ファイティングドッグスによるスポーツ交流生等を受け入れる宿泊施設(9区 川崎アパート)

熱中小学校

コンセプトは

武智議員 熱中小学校のコンセプトはどういうものか。

きっかけづくり

大原企画課長 「越知ぜよ! 熱中塾」は、新しい学びを共有することで、人と人がつながり、次の行動を起こすきっかけをつくることだ。

地域おこし協力隊

定例会としては

斎藤議員 地域おこし協力隊の現役隊員や卒業生の定例会を開いてみてはどうか。

行いたい

大原企画課長 隊員の卒業後の定例会については、今年度中にも行いたい。

育児相談

方法を検討しているか

市原議員 育児相談やふれあいサロンは、多くの人が参加できる仕組みを検討すると言ったが、どのような方法か。

不妊治療

市原議員 不妊治療費助成のお知らせは、広報でしていると思うが、それ以外は何か行っているか。

土日の開催も検討

國貞保健福祉課長 現在土曜、日曜日の開催を検討しているが、決まっていない。
 妊婦さんの参加も計画している。

國貞保健福祉課長 今は、広報とホームページのみで行っている。

総合戦略

目標は適切か

武智議員 総合戦略の施策は、内容が多いが、本当に実現できるのか。目標自体は適切か。

修正していく

大原企画課長 PDCAサイクルで、修正していくようにしている。

検証を終えて

本町議会は、行政事務のチェックだけでなく、27年9月から他町村に先駆け、独自の政策提言を行ってきた。今回3回目の検証を行ったが、順調に進んでいる事業もあれば、計画通りに進んでいないものがあるので、今後も継続して提言や検証を行い、地方創生事業の成果を上げていきたい。



100人を超える参加があった「越知ぜよ! 熱中塾」オープンスクール

暮らしを提供できる町



小田町長

所信表明

はじめに

4月26日より2期目を務めさせていただいておりますが、無投票という結果には、町民の皆様から託された期待と職責の重さを改めて実感しております。

4年前の6月定例議会において、町民を代表する議員の皆様と対話と政策議論を重ね、町民の皆様のご協力を得つつ、「住みよい、住んでみたい町」を創り上げていきたい。

まずは徹底的に越知町の魅力を発信するため、

私がトップセールスマンとして越知町を県内外にPRしていきながら、情報収集も行っていくこと。また、高知県との連携や中央へも要望活動を積極的に行っていきたいと申し上げた。

公約と成果

①県と連携した定住・移住政策の推進。地域おこし協力隊を募集、空き家バンク制度による空き家の活用、住宅用地の購入、民間賃貸住宅への家賃補助、住宅リフォーム補助を行った。



東京の移住相談会に対応する町職員

②既存旅館と合わせた宿泊機能充実による滞在型観光の推進。4月に、「スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド」をオープンした。

③高齢者の健康づくりや交通手段対策の推進。あつたかふれあいセンターの充実、ハイヤーチケット事業の実施。平成27年度には、越知町まち・ひと・しごと創生総合戦略「おち家の挑戦」を作成し、進捗管理をPDCAサイクルで実施してきた。

その間、議会からの提言もいただき、実効性を高め、一定の手ごたえは感じているが、非常に厳しい現実があり、人口減少や地域課題の解決への取り組みは、まだまだこれからである。

2期目の抱負

今期は、「上質な自然の中で、健康的で安心な暮らしを提供できる町」を目指す。

①「アウトドアなまち」宣言。川や山での自然体験、キャンプを通して災害時対応の推進。

②「天然の森づくり」と「木育」の推進。人工林から雑木林への転換、木育のさらなる推進、公共施設を中心とした木質化を進める。



木のおもちゃで遊ぶ

③「まち歩き」「山の見守り人」の推進。子どもから高齢者までが一休みできる「越知のまち小屋」の設置、集落支援制度の強化。

まとめ

この3本の矢を核として、地方創生総合戦略に基づき、

①自然体験型・滞在型観光の推進、②県と連携した定住・移住政策の推進、③国道・県道・町内道、情報インフラの整備促進、④防災対策、⑤教育力の向上と子育て支援を強力に進める。

所信表明

自然の中で健康的な

行政報告

熊秋集会所落成式

4月15日に、熊秋集会所の落成式が行われた。新しい集会所は地区意願であり、集いの場、災害時の一時避難所として有効に活用されるものと期待している。

幕末維新博第2幕開催

4月21日に、薩長土肥の4県の知事が一堂に会し、坂本龍馬記念館のリニューアルオープンと幕末維新博の第2幕の開幕セレモニーが盛大に行われた。

尾崎知事県政報告会

5月16日に、尾崎知事の県政報告会が行われ、知事はいさつの中でキャンプ場にふれられ、年度は自然体験型観光を強力に推し進めるとの話があった。

キャンプ場オープン

4月22日に、自然体験型観光の先陣を切って、「スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド」をオープンしたことは心強い限りである。

なお、オープンから5月末日までの利用者は1394人で、うち県外が1022人、県内372人、ラフティング104人となっている。また、イベント広場への町内業者の出店もあった。



5月の連休は、プレミアムサイトとして賑わったおち仁淀川キャンプフィールド

水防演習・防災訓練

5月13日、物部川河川敷で、物部川・仁淀川総合水防演習が行われ、27日には、県総合防災訓練が高知新港を会場に開催された。

両日とも越知町消防団、高吾北消防本部も参加し、実戦さながらの訓練が行われた。大雨の演習と炎天下で大変だったが、有意義な訓練であった。



10人が雇用されている水耕ミツバ集出荷場

水耕ミツバ集出荷場

5月22日に、JAコスモス越知支所の旧ショウガ集出荷場が新たに水耕ミツバの集出荷場となり、機械化された施設の完成により、出荷作業が飛躍的に効率化された。

越知町の主産品の一つとして、今後に期待をしている。

ふれあい高新

7月17日から5日間、高知新聞社の「ふれあい高新in越知」が開かれる。「SHOPおちぞね」に移動編集局を開設し、「スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド」などを会場として、さまざまなイベントや話題を重点的に報道し本町の魅力が発信される。まさに、時機を得たもので大変期待している。

職員のスキルアップと連携

役場職員のスキルアップに努め、各課の横の連携をさらに密にするとともに、情報発信力や収集力を高め、魅力的な越知町にするために一丸となつて働く。



武智龍 議員

キャリア教育

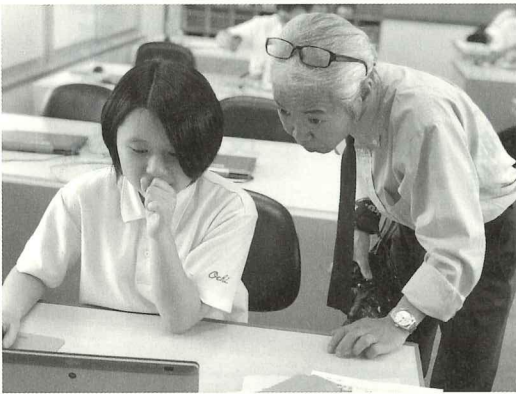
修学旅行で物販の導入を

校長と検討する

教育長

問 文科省は、小学校から高等学校までの間に8つの能力を身に付けるよう、学校現場で教育プログラムを組むとしている。越知中学校のキャリア教育の内容は。

山中教育長 中学校では、全体計画と年間指導計画に基づき取り組んでいる。1つは基礎的学力の育成と課題解決能力を含む各教科、総合学習、道徳、特別活動。2つ目は生徒主体の協働的、創造的で自治的に行う地域行事への参加やボランティア活動。3つ目は学校行事。1年生は電力学習、2年生は東京へ修学旅行、3年生は職業体験と海外研修。修学旅行では、日本科学未来館、大学、東京証券取引所、国会議事堂などを訪問し、進学、政治



キャンプ場の今後を考える総合学習

家庭では、食と健康、調理実習や命の触れ合い。進路設計では、高等学校、専門学校、大学などの理解と体験や訪問。農・水・商・工業、情報サービスなど

問 奈半利中学校では、修学旅行先の東京で奈半利をアピールするため野菜を販売している。その結果、地域の人や産物を知り、東京で奈半利の魅力に気付く、帰郷後は1年生対象に報告会をするなどクラスの雰囲気が変わったという。

織田総務課長 9月の補正予算で対応したい。

問 市街地以外への光ファイバー整備は何年でやるのか。

織田総務課長 公設の場合、早くて32年度からになる。

その他の質問

問 サンプラザ駐車場へのバス待合所はいつごろ造るのか。

キャリア教育の現状

問 文科省は、小学校から高等学校までの間に8つの能力を身に付けるよう、学校現場で教育プログラムを組むとしている。越知中学校のキャリア教育の内容は。

経済、情報通信、最先端のものづくり、サービス業を学習する。4つ目は進路学習を通して進路決定、高校受験、自己アピール能力、将来に向けた自己成長のプランニングだ。5つ目は部活動で、集団での協働、忍耐、体力の育成をし、生き方の幅を広げている。

今後の取り組みは

問 コミュニケーションがうまくできない、入社

後すぐやめる、大学卒業後の進路が決められないなどの若者が増えている。今後の取り組みは。

農業体験など提案

山中教育長 越知中学校長から、年齢に応じた社会的な資質や能力、他者への気配りなどの点で課題があり、4つの対策案が提案された。1つ目は、農業体験を通しての情操教育や農業への理解を深めること。2つ目は、キャリア教育を整理して学校教育を行うこと。

家庭では、食と健康、調理実習や命の触れ合い。進路設計では、高等学校、専門学校、大学などの理解と体験や訪問。農・水・商・工業、情報サービスなど

修学旅行で物販導入を

問 奈半利中学校では、修学旅行先の東京で奈半利をアピールするため野菜を販売している。その結果、地域の人や産物を知り、東京で奈半利の魅力に気付く、帰郷後は1年生対象に報告会をするなどクラスの雰囲気が変わったという。

織田総務課長 9月の補正予算で対応したい。

問 市街地以外への光ファイバー整備は何年でやるのか。

織田総務課長 公設の場合、早くて32年度からになる。

道路整備

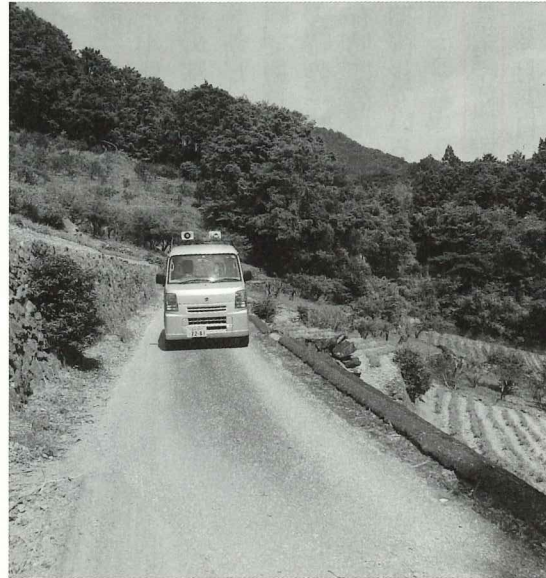
栗ノ木～柚ノ木間を優先的に

地元と十分協議しながら進めたい

建設課長



市原静子 議員



改良工事が待たれる栗ノ木～柚ノ木間

問 住民との話し合いで決まった町道後津支線工事は、止まったままで先が見えない状況である。今成深瀬線の栗ノ木、柚ノ木間を優先的に進めてほしいとの住民の声があるが、考えは。

前田建設課長 町道後津支線新設工事は、平成8年に県営土地改良事業で整備が始まったが、17年に打ち切りとなった。しかし、地域の要望に

より、社会資本整備総合交付金を活用し21年再開したが、新設工事については配分額が不透明であり、今着手するか、延期するか慎重な判断が必要と考えている。また今成深瀬線は、深瀬から栗ノ木までは毎年工事を行っているが、今後3～4年かかる。柚ノ木から栗ノ木間の着手時期は、3カ所同時施工は困難であり、優先順位について地元と十分協議しながら進めたい。

病児保育

取り組む考えは

検討したい

教育次長

問 保育園だけがや病気になったとき、保護者に電話して迎えに来てもらうのが現状であり、働くお母さんにとってはいつも心配の種である。病児保育があると安心して働けるとの声があるが、考えは。



ママごと遊びを楽しむ園児たち

谷岡教育次長 平成29年度は37・5度以上の発熱、嘔吐、下痢、感染症などで保護者等に迎えに来てもらった園児が141人である。

本町で実施するには、まず専用施設、町内医療機関と保育園との協議や担当する看護師と保育士が必要である。

働く親にとって保育施設はまだまだ不十分なところがあり、育児と仕事の両立にはさまざまな課題がある。女性が働き続けられる環境を町独自の体制で実施できないか検討したい。

光ファイバー整備

問 本町で起業を目指している若者たちにとって、インターネット環境が整っていないことは、マイナスとなっていないか。要望する女性の声が多いが、考えは。

織田総務課長 拠点整備として、国道33号、県道18号線の沿線及び明治、横島、野老山、桐見川地区の拠点施設まで、それぞれNTT、STNet、四電工に試算を7月末までに依頼している。これをもとに、インターネット環境のみの整備か、将来的に光ファイバーによる行政情報サービス等の活用も考慮し、今年度中に整備手法を決定したいと考えている。

山間集落

地域のひと話し合う予定はあるか

早急にやる必要があると思う

町長



議員

小田町長 小さな集落をどうするかが大きな課題と思っている。

中大平地区では、健康づくりと作物を育てることとコミュニケーションをとるというモデル的な事業ができた。

職員の間も見える形で地域のご意見を聞くことを、早急にやる必要があると思っています。

スポットを造りたい

大原企画課長 インスタ

グラムなどSNSの情報発信力は非常に高く、来場者に宮の前公園のPRをしてもらうために、写真スポットを造りたい。



“は〜いチーズ” 記念の一枚を撮影する

住民目線で

早急に対応したい

大原企画課長 日ノ瀬清流公園のトイレは観光協会に委託し週1回清掃している。

清掃員を探すのが難しいが、夏に向けて早急に対応したい。

改修は現状を判断し、順次検討する。特に博物館など公共施設の洋式化は全庁的に判断し、計画性を持つて考えたい。

原点に戻って検討

小田町長 ここ5年間、職員の研修機会を増やしているが、私自身も常に研さんしていきたいし、

大原企画課長 前向きに取り組む。



文徳方面への未舗装の通路

もう一度原点に戻って検討を進めたい。

その他

大原企画課長 将来にわたる仕事が増え職員が減少していく中で、本質を整理することは非常に大切なことで、改めて仕事の本質を見詰め直すよう努めたい。

問 山間集落の中で、特に人口減少が著しく、これから先長い間集落の形態を保つことができない状態のところがある。

そこに住み、離れたくない人がいる以上は行政サービスを止めることはできないと思うが、地域のひとと膝を交えて話し合う予定はあるのか。

観光

景観整備する考えは

問 宮の前公園は本町では最も人が来てくれる所だが、ビューポイントやインスタ映えする景観設備をする考えは。

観光地の清掃

問 観光地のトイレの清掃改善は検討したのか。また、観光地や公衆トイレの洋式化、温便座の整備の改修計画はできないか。

広域議会

第2回定例会が、5月30日に開かれ、報告1件、売買契約の締結1件を、全会一致で承認・可決しました。

一般質問には、2人が登壇しました。

組合長報告

清掃センター整備

29年度からの継続事業となる清掃センター基幹的施設整備工事は、当初の予定どおり完了した。

売買契約の締結

高規格救急自動車 (仁淀川分署配属)

《賛成・全員》

一般質問

竹本文直 議員 (仁淀川町)

指定ごみ袋のサイズ

問 高齢化、少子化で単独世帯が増え、出るごみの量は少なく、サイズの小さいものが欲しいという声があるが、種類を増やす考えは。

岡崎清掃センター長 可燃ごみ用指定袋は45リ、小30リの2種類で、種類を増やすとコストがかかるので、今のところ増やす考えはない。



可燃ごみ用指定袋は大小の2種類

坂本玲子 議員 (佐川町)

正規職員で雇用を

問 現在の職員定数と充足状況、正規職員の割合はどうなっているか。必要な人員を正規職員で雇用する必要があるのではないか。

橋本事務局長

消防以外の事務部局の職員の定数が196人。

5月現在の正規職員数は175人。充足状況は約89%程度で、臨時職員は53人。正規職員を増員できれば、利用者へのサービス向上を図れると思うが、財政上の問題があり現状では難しい。



食事の補助をする五葉荘の介護職員

122号から若者に焦点を当て、インタビュー記事掲載しています。今回は高知工業土木科の大川さんと建築科の小野さんに、お話を伺いました。



おの たかみ
小野宇見さん
(高知工業高校3年 柴尾)

おおかわ たつや
大川達也さん
(高知工業高校3年 越知甲)

問 高知工業を選んだきっかけは。

小野 叔父さんが大工していたので、興味がありませんでした。大川 ダムやトンネルとかが生活を支えていると感じて。

問 部活は何していますか。

大川 柔道部です。
小野 引退したけど、バレー部でした。

問 昼食はどうしていますか。

小野 売店で買っています。
大川 母におにぎりを作ってもらっています。

問 家族や友達と町のことを話しますか。残したら良いと思うことは。

小野 最近スノーピークができたことは親と話しました。越知の自然を生かされていて良いと思います。

問 越知町の良いところは。

大川 川がきれいなところですね。自然は残したほうが良いと思います。空気がおいしいところや皆が温かいです。

問 選挙権が18歳になったのを機に、議会広報へ若者に登場してもらっていますが、見たことはありますか。

大川 いや、ないです。
小野 はい、あります。

問 選挙権ができたことをどう思いますか。

小野 選挙権ができるのは9月の終わりですが、もっと政治についての知識を身に付けたいです。
大川 僕は7月12日です。たぶん、おじいちゃんと投票に行くとします。

問 将来の夢は。

小野 工科大のシステム工学部に行って、将来は意匠設計士に就きたいです。
大川 僕は就職で、まだ決まていないですが、たぶん県内だと思っています。社会に貢献できたら良いなと思っています。

取材班 お二人とも入社や入試が控えていますので、ぜひ頑張ってください。

議会を傍聴しませんか

6月定例会の傍聴者は延べ17人でした。次の定例会は9月7日開会の予定です。大勢の傍聴をお待ちしています。



編集後記

人口の東京一極集中と地方の減少、高齢化の進行には歯止めがかからない。本町は、1カ月に10人前後の減少だが、今の状態で推移すれば、20年後は予想を超す課題が発生するのではないかと危惧する。

昨年の大川村の報道以来、全国各地で議員のなり手不足が浮上したことを受け、人材育成の必要性を感じたので、12月議会でも「子ども議会」の開催を提案した。

先の6月議会では、キャリア教育に対する教育長答弁で、越知中学校長から、子どもたちが地域の未来を構想する取り組みとして、子ども議会の開催は有効だという提案を受けたと報告があった。

8月には町議の改選があるが、人材育成に責任感を持つ多くの立候補者が出ていることを期待する。

《武智》

編集・発行責任者

議長 岡林 学

議会広報常任委員会

委員長 武智 龍

副委員長 高橋 丈一

委員 斎藤 政広

委員 市原 静子

委員 小田 範博

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。